

2020年9月17日

## 麻布大学、オンライン授業の中間評価を公開

～遠隔式授業のアンケート調査で学生の総合評価の満足点が比較的高得点～

麻布大学

麻布大学（学長：浅利昌男、本部：神奈川県相模原市、URL：<https://www.azabu-u.ac.jp/>）は新型コロナウイルス感染症予防として、オンラインによる遠隔式授業を実施する中、その改善のために、学生及び教員にアンケート調査を実施し、その中間評価の結果を学生と教員の双方に公開しました。現在、全国の各大学においてオンライン授業に試行錯誤しながら実施している状況から、本学の取組や経験値を公開することにより、他大学においても参考になるような情報共有として、アンケート内容の概要を公表します。

本学では、学生が新型コロナウイルスの感染リスクを気にすることなく、安心して自宅から学びの機会を得られるように、本年4月28日から前期の全期間（9月22日まで）の予定で遠隔式授業を開始しました。その状況把握のために5月末に、全学生に対してアンケート調査を実施しました。学生へのアンケートでは、全学生の約半数となる、1035件の回答を得ました。主な評価項目は、通信環境にストレスを感じるか、どのような形式のオンライン授業でストレスが溜まりやすいか、高評価・低評価である講義科目とその特徴、受講する上での具体的な問題点、遠隔式授業への満足度や今後の希望などです。

<集計グラフのサンプル：詳細は後述>

その結果、遠隔式授業を受講する学生からの評価は、全般的に高いものでした。遠隔式授業そのものにストレスを感じていない人（5段階評価で4点以上）が全体の約7割に達するのに対して、強くストレスを感じている人（最低評価）はわずか4.5%でした。また授業形式では、オンデマンド動画を用いた授業が最もストレスが小さく、Google Meetを用いたオンライン（同期型）授業や音声付きパワーポイントファイルを用いた場合には、それぞれ10%、12%程度の学生がストレスを感じていることがわかりました。また遠隔式授業全体に関する総合的な満足度は、全学部全学科の評価は10点満点で6.91点（約7点）となり、遠隔式授業の実施状況に対して学生から比較的高い評価を得ている状況がわかりました。

### Meet同期型授業について



さらに学生が、受講に当り、とても困っている科目を「要改善科目」、またモデル授業として推奨すべき科目を「推奨科目」として科目毎の状況の評価を聞くと、要改善科目に543件、

推奨科目には 779 件の回答がありました。

要改善科目は、「資料の提示」「資料の内容」「教員の対応」などに問題があることから、「授業の質が担保されていない」と感じる学生が多いことがわかりました。一方、推奨科目については、授業に必要とされる多くの項目が選ばれており、総合的に魅力を感じる授業であることがわかりました。

このアンケートの結果を受けて、要改善科目を担当している教員には授業内容の改善を依頼しました。また、推奨科目を担当していた教員からは、その授業設計などを紹介してもらうための FD 講演会を 9 月上旬に実施する予定です。

## ●遠隔授業の支援に関して

本学では、遠隔式授業の開始にあたり、「希望者に対する受講用端末 (PC) 及び通信機器 (ポケット Wifi) の無償貸与」「全学生を対象とした学習環境補助のための奨学金の給付」などの支援を進めました。

同時に、遠隔式授業受講の利用マニュアルを作成し、個々のトラブルへの FAQ、その他の支援サービスについて、学内サイトで麻布大学生のための遠隔式授業支援ポータルを設けて紹介してきました。また、『なんでも相談室』『Twitter による質問箱』など、学生の不安などに対応する複数の相談窓口の設置、「TA による Meet を用いた相談会の実施」など、学生の遠隔式授業の受講をサポートしています。

一方で、授業を行う教員に対してはスムーズな遠隔式授業の実施に向けて教員による支援グループを結成し、遠隔授業法モデルなどを全教員間で共有して全学的に遠隔式授業の向上に取り組んでいます。授業構成の考え方をはじめ、具体的なモデルプラン、授業設計の事例などを経験豊富な教員の経験値やノウハウを共有できる仕組みを用意しました。それにより、資料の事前提供の方法や学習成果の把握などに関して具体的に紹介しています。また授業途中で回線が切れた場合の対応や、通信環境の悪い学生への運用面での対策を紹介しています。

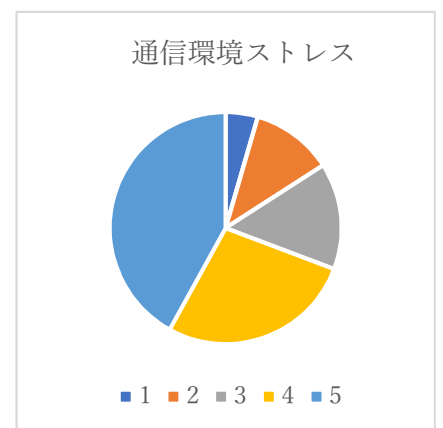
今回のアンケート結果は教員だけでなく学生にも概要を公開しており、教員と学生の双方が一体となってより良い遠隔式授業の実施に取り組んでいます。

主な質問と回答は次のとおりです。

### 1. 通信環境全般について、ストレスを感じますか？

ある (困っている) 1 < 2 < 3 < 4 < 5 ない (困っていない)

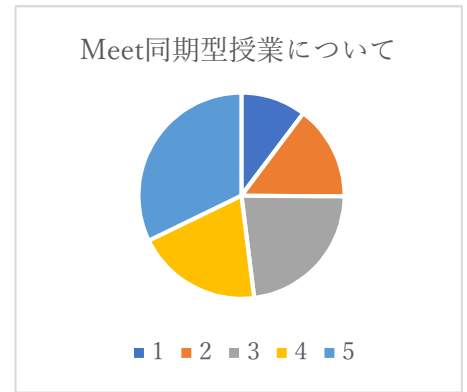
- 1 : 46 (4.4%)
- 2 : 118 (11.4%)
- 3 : 153 (14.9%)
- 4 : 283 (27.3%)
- 5 : 435 (42.0%)



## 2. Meet による同期型授業について、ストレスを感じますか？

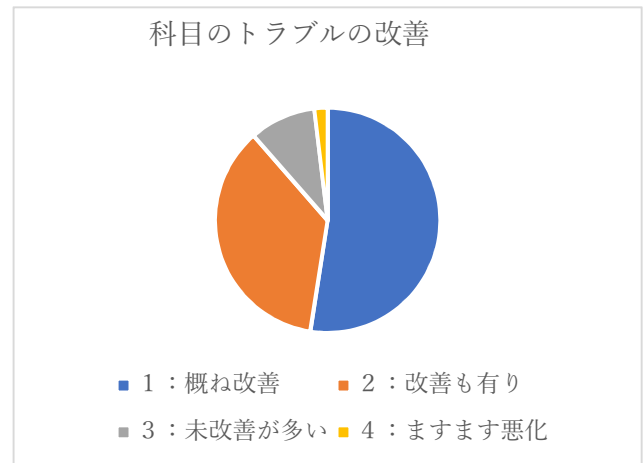
ある（困っている） 1 < 2 < 3 < 4 < 5 ない（困っていない）

- 1 : 1 0 6 (10.2%)
- 2 : 1 5 0 (14.5%)
- 3 : 2 4 0 (23.2%)
- 4 : 2 0 5 (19.8%)
- 5 : 3 3 4 (32.3%)



## 3. トラブルのあった科目の改善状況は？

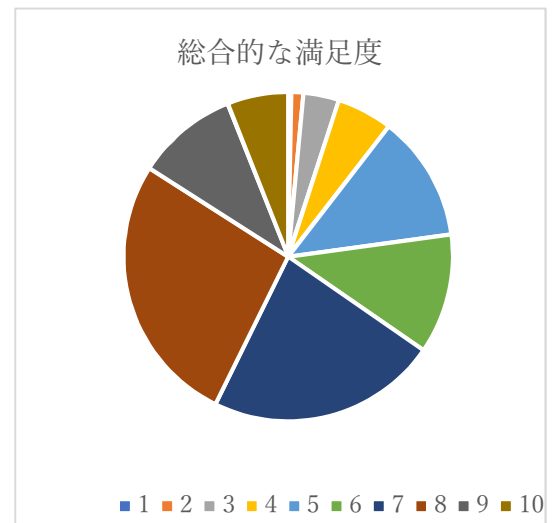
- 1 : 概ね改善された (55.1%)
- 2 : 改善された科目もある (37.8%)
- 3 : 未改善の科目が多い (6.1%)
- 4 : ますます悪化した (1.0%)



## 4. 全体の総合評価について

10点満点での評価

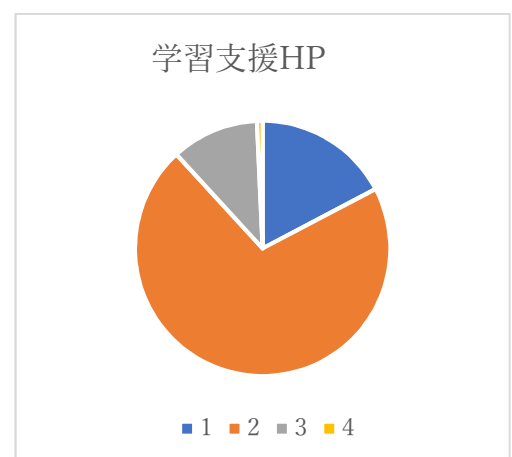
- 1 : 3 (0.3%)
- 2 : 1 2 (1.1%)
- 3 : 3 6 (3.5%)
- 4 : 5 7 (5.5%)
- 5 : 1 2 8 (12.4%)
- 6 : 1 2 2 (11.8%)
- 7 : 2 3 5 (22.7%)
- 8 : 2 7 7 (26.8%)
- 9 : 1 0 3 (10.0%)
- 10 : 6 2 (6.0%)



## 5. 学習支援グループからの情報提供に関して

学習支援用 HP については？

- 1 : 情報は十分と感じた (17.4%)
- 2 : 必要な情報は掲載されていた (70.8%)
- 3 : 必要な情報がやや不足 (11.1%)
- 4 : 必要な情報がまったくない (0.7%)



### <関連情報>

- ・プレスリリース：「麻布大学、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う学生支援について」  
(2020.05.28 発) [https://www.azabu-u.ac.jp/topics/2020/0528\\_28912.html](https://www.azabu-u.ac.jp/topics/2020/0528_28912.html)
- ・学生のための遠隔支援ポータルサイト  
<https://sites.google.com/view/azabu-edtech-students>

### <参考情報>

#### ●麻布大学について

麻布大学は、今年2020年には創設130周年を迎え、獣医系大学として二番目に長い歴史を持つ大学です。私立大学として動物学分野の研究に重点を置くトップクラスの実績を基盤に、新たな人材育成に積極的に取り組んでいます。

本学は、獣医学部（獣医学科、動物応用科学科）と生命・環境科学部（臨床検査技術学科、食品生命科学科、環境科学科）の2学部5学科と大学院（獣医学研究科と環境保健学研究科）の教育体制に、学部生：2,492名、大学院生：82名が学んでいます（2020年5月1日現在）。1つのキャンパス内（神奈川県相模原市）で、人・動物・環境に関する教育・研究を実施している国内唯一の大学です。

麻布大学の概要：<https://www.azabu-u.ac.jp/about/>

#### ●本件のお問い合わせ先

##### <広報部門の連絡先>

- ・広報課 担当：栗末、有嶋
- ・電話：042-769-2032、メール：[koho@azabu-u.ac.jp](mailto:koho@azabu-u.ac.jp)
- ・HP <https://www.azabu-u.ac.jp/>